

若者が住みたくなるまちづくり

若者定住・転出抑制プロジェクト第2弾

新たに若者住宅3棟を秋津地区と常盤地区に整備

移住定住推進課 住宅係 ☎ 内線 251



秋津中央若者住宅



長峰公園若者住宅A号



長峰公園若者住宅B号

12月からの入居者を募集します

市では若い世帯向けの「若者住宅」3戸を秋津地区秋津中央区および常盤地区下水沢区に現在建設中です。この住宅は「若い夫婦が快適に過ごせる住まいづくり」をコンセプトにデザインや間取りがすべて異なる一戸建て住宅です。

■住宅名称・戸数

秋津中央若者住宅・・・1戸
長峰公園若者住宅・・・2戸（A号・B号）

■構造・間取り

秋津中央若者住宅・・・木造2階建て2LDK(ロフト付)
2台分車庫付き
長峰公園若者住宅A号・・・木造2階建て3LDK
2台分車庫付き
長峰公園若者住宅B号・・・木造2階建て3LDK
2台分車庫付き

■家賃 50,000円/月

■入居保証金 100,000円

■入居資格（詳しくはお問い合わせください）

- ・夫婦（もしくは婚姻予定で3カ月以内に同居する方）とその親族
- ・世帯全員が40歳以下
- ・世帯総所得額が800万円以下
- ・将来に渡り飯山市に住む方
- ・税金等に滞納のない方
- ・市が定める要件を満たす連帯保証人を設定できる方

■入居可能日 令和元年12月2日（月）（予定）

■入居期間 5年

■申込方法 申込書および添付書類の提出

■申込受付
令和元年10月21日（月）から11月8日（金）まで
（土日祝祭日を除く）

午前8時30分から午後5時15分まで
提出先：移住定住推進課 住宅係（郵送不可）



■入居者の選考方法

申込件数が募集戸数を越えた場合は抽選とします

《抽選》

日にち：令和元年11月19日（火）

時間：午前10時00分～

場所：飯山市役所4階 第1委員会室にて

仕事と子育てのまるごと応援

10月1日から幼児教育・保育の無償化がスタート

飯山市独自施策 3歳以上児の副食費も「無償化」

子ども育成課 子育て支援係 ☎ 62-3111 内線 363

飯山市議会9月定例会が行われ、10月からの保育料の無償化に伴い、飯山市独自の取り組みとして、給食の副食費の無償化（3歳以上児）に関して議会で可決されました。これに伴い、飯山市では10月1日から副食費を含む保育料の無償化がスタートしています。全ての3歳以上児の副食費を無償化する取り組みは県内19市の中では、唯一の試みです。



保育園入園のご案内

申請書の受付

来年4月から新規に保育園への入園を希望されるお子さんの申し込み受付を開始します。新規の申し込みのほか、年度途中からの入園を希望される方や、現在の保育園から他園に移りたい方なども、受付期間中にお申し込みください。申込み数が定員を超える場合は、希望に添えない場合がありますので、予めご了承ください。

■申請書類配布開始

10月16日（水）

■受付期間

10月21日（月）から11月5日（火）まで

■書類配布及び受付場所

市内保育園
飯山市役所子ども育成課

認定について

保育園は、保護者が仕事や病気などの理由により、家庭内で保育することができない場合に、保護者に代わって保育を行う施設です。入園にあたっては、保護者および児童が飯山市に住民票を有していて、児童が満1歳（めぐみ保育園は6か月）に到達しており、保護者が「保育を必要とする事由」に該当し、保育の必要性の認定を受ける必要があります。

「保育を必要とする事由」

- ①就労・就学
- ②妊娠・出産・育児
- ③病気・障害・親族の介護

④求職活動 など

児童の年齢や保育の必要性に応じて、認定の区分があり、認定区分によって利用できる時間（保育の必要量）が変わります。

第3子以降保育料無料

飯山市では、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、第3子以降保育料無料化事業を実施しています。

【市内の保育園一覧】

保育園名	定員	土曜	休日	連絡先
しろやま	60	○	○	62-5595
あきは	70	△	-	62-2461
木島	100	○	-	62-5888
秋津	70	△	-	62-0476
いずみだい	70	△	-	62-5889
常盤	80	△	-	62-5804
瑞穂	60	△	-	65-2515
とがり	100	○	▲	65-4250
めぐみ（私）	150	○	-	62-2129

■利用可能時間

7:30～19:00（めぐみ保育園7:00～19:30）

■「○」一日実施、「△」13:00まで実施、「▲」要相談、「-」未実施

※しらかば保育園は休園中です。

※あきは保育園は令和3年4月にしろやま保育園と統合が予定されています。

【市内の幼稚園】

幼稚園への入園希望は、直接幼稚園へお問い合わせください。

飯山中央幼稚園 ☎ 62-2679

No.724

令和元年（2019）10月15日発行

発行人：飯山市長 足立正則

編集：飯山市役所 総務部
事業戦略室 情報政策係

印刷製本：有限会社 足立印刷所

もくじ Contents

飯山市独自施策3歳以上児の副食費も無償化・・・
新たに若者住宅3棟を秋津地区と常盤地区に整備・・・
平成30年度普通会計・特別会計決算報告・・・
平成30年度水道事業決算報告・・・
北信州ハーフマラソン・信越自然郷うまいものを市を開催場ほか・・・
いいやま駅まつりに6千人の来場者ほか・・・
岳北地域の高校の将来像を考える地域協議会を開催ほか・・・
お知らせ・・・
観光交流都市情報みゆき野かわら版・・・
12月4日～16日

飯山市役所

〒389-2292
長野県飯山市大字飯山1110-1
☎ 0269-62-3111（代表）
FAX 0269-62-5990（3F代表）
飯山市HP
http://www.city.iiyama.nagano.jp
E-mail
senryaku@city.iiyama.nagano.jp

決 算 報 告

平成 30 年度の普通会計の決算額は、歳入(収入)150 億 6,609 万円、歳出(支出)143 億 772 万円となりました。
(1万円未満四捨五入により端数処理)

普通会計 歳出

歳出合計は前年度比 5 億 2,188 万円の減額
【主な要因】
ふるさと寄附金返礼品の減、臨時福祉給付金の終了による減など

義務的経費の内、扶助費は臨時福祉給付金の終了により前年度比 7.5%減の 12 億 7,313 万円、公債費は、新幹線飯山駅周辺整備事業等で借入を行った過疎債等の償還により前年度比 3.7%増の 11 億 3,182 万円となりました。投資的経費は普通建設事業費が前年度比 3.8%減の 14 億 9,376 万円、前年度発生した大雨災害などの復旧事業費が前年度比 110.4%増の 1 億 4,241 万円となりました。その他は除排雪経費などの維持補修費等で前年度比 2.3%増の 8 億 433 万円、信州いいやま観光局への支援の寄附による観光局補助金の増など補助費等で前年度比 2.7%増の 16 億 7,337 万円となりました。

143 億 772 万円 (前年比)

義務的経費 (29.4%)	人件費 (12.6%) 【うち職員給 (7.9%)	18 億 580 万円 11 億 3,605 万円	0.8% 28%↓
	扶助費 (8.9%)	12 億 7,313 万円	75%↓
	公債費 (7.9%)	11 億 3,182 万円	3.7% ↑
投資的経費 (11.4%)	普通建設事業費 (10.4%)	14 億 9,376 万円	3.8% ↓
その他の 経費 (59.2%)	災害復旧事業費 (1.0%)	1 億 4,241 万円	110.4% ↑
	物件費 (17.4%)	24 億 9,221 万円	14.0% ↓
	補助費等 (11.7%)	16 億 7,337 万円	2.7% ↑
	繰出金 (12.9%)	18 億 4,331 万円	1.1% ↑
	積立金 (7.8%)	11 億 964 万円	5.8% ↓
	維持補修費など (9.4%)	13 億 4,227 万円	5.7% ↓

■市税の内訳

税 目	決算額	構成比	増減率
固 定 資 産 税	13 億 1,093 万円	51.2%	3.0% ↓
市 民 税	9 億 3,200 万円	36.4%	1.8% ↑
市 た ば こ 税	1 億 5,189 万円	5.9%	2.5% ↓

普通会計 歳入

歳入合計は前年度比 6 億 1,394 万円の減額
【主な要因】
ふるさと寄附金 (約 6 億 5 千万円) 減など

市税は固定資産税の減などにより前年度比 1.1%減の 25 億 6,112 万円、地方交付税は 2.1%増の 50 億 1,429 万円 (普通交付税が前年度比 2.9%増、特別交付税は 2.3%減)となりました。市債は前年度比 1.3%減の 12 億 2,190 万円となりました。国庫支出金については社会資本整備総合交付金等の増により 1.9%増の 9 億 5,604 万円となりました。また、寄附金についてはふるさと寄附金の減により前年度比 40.0%減の 9 億 5,475 万円となりました。

150 億 6,609 万円 (前年比)

自主財源 (43.6%)	市税 (17.0%)	25 億 6,112 万円	1.1% ↓
	諸収入 (4.6%)	6 億 8,545 万円	18.3% ↓
	分担金・負担金 ・寄付金など (22.0%)	33 億 1,830 万円	15.7% ↓
依存財源 (56.4%)	地方交付税 (33.3%)	50 億 1,429 万円	2.1% ↑
	市債 (8.1%)	12 億 2,190 万円	1.3% ↓
	国庫支出金 (6.4%)	9 億 5,604 万円	1.9% ↑
	県支出金 (4.3%)	6 億 4,655 万円	12.3% ↑
	地方譲与税・各種交付金 (4.3%)	6 億 6,244 万円	1.6% ↑

用語解説

【歳 入】

■市税

市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など

■諸収入

他の収入科目に含まれない収入をまとめたもの。延滞金、預金利子、宝くじ収益金など

■分担金・負担金

分担金は、市の事業により特に利益を受ける者から、その受益の限度において徴収されるもの。負担金は、地方公共団体が、他の市や住民に課するもので健康診断受診者負担金が代表的なもの

■地方交付税

どの市町村でも一定の行政サービスを行えるように、国から交付されるお金

■市債

市が建設事業などの財源とするための長期の借入金で、償還が一般会計年度を超えるもの

■国庫支出金

市が行う事業に対し、必要性に応じて国から交付されるお金

■地方譲与税

国税として徴収した税の一部または全部を一定の基準に従って譲与されるお金

■各種交付金

地方消費税、自動車取得税などを財源とした交付金

【歳 出】

■義務的経費

支出が義務付けられている経費。人件費・扶助費・公債費などのお金

■投資的経費

道路や学校の建設など、社会資本整備に要するお金

■扶助費

高齢者や児童、障がい者などへの支援に要するお金

■公債費

市の借入金の返済にかかるお金

■物件費

市の事業に必要な消耗品や備品、委託料などに要するお金

■繰出金

特別会計の事務事業を補助するため、一般会計から特別会計に支出するお金

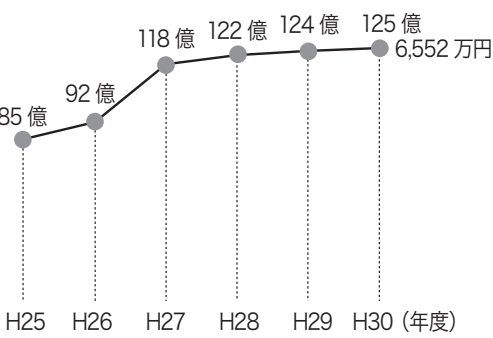
市債

市債残高は 125 億 6,552 万円 前年度比 1 億 2,805 万円の増加

市債は、大きな事業をするために借り入れるお金のことで、多世代で利用する社会資本を公平に負担する役割も担っています。

30 年度は駅西地区整備事業で 1 億 1,820 万円など過疎債の借入等により合計で 12 億 2,190 万円を借入しました。一方、11 億 3,182 万円を償還しました。

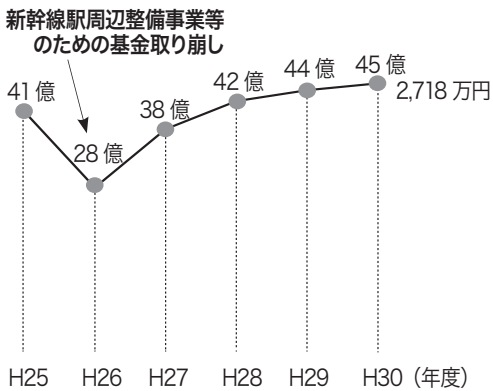
※過疎債は、借入額の約 70%が地方交付税で措置されます。



基金

基金残高は 45 億 2,718 万円 ふるさと寄附金などを積立て

30 年度はふるさと寄附金寄附者様の意向に合わせた事業への充当として 3 億 5,950 万円、財源調整のために 2 億 2,430 万円など合計 9 億 9,401 万円を活用し、積立では愛する飯山ふるさと基金に 6 億 4,495 万円、財政調整基金に 2 億 2,075 万円など合計で 11 億 964 万円の積立てを行い、残高が 1 億 1,562 万円増加しました。



特別会計

普通会計以外の特別会計についても全会計において黒字決算を計上
※いずれも普通会計に算入していないもの(上水道事業特別会計は8ページ)

特別会計名	歳 入	歳 出	差引残額
公共下水道事業	10 億 45 万円	9 億 6,126 万円	3,920 万円
国民健康保険	23 億 1,293 万円	23 億 936 万円	357 万円
特定環境保全公共下水道事業	4 億 3,302 万円	3 億 9,008 万円	4,295 万円
簡易水道	2,220 万円	1,880 万円	340 万円
農業集落排水事業	3 億 328 万円	2 億 8,425 万円	1,903 万円
介護保険	28 億 666 万円	27 億 2,350 万円	8,316 万円
後期高齢者医療	2 億 5,540 万円	2 億 5,415 万円	125 万円
駐車場事業	5,538 万円	5,500 万円	38 万円

主な使い道

特徴的な事業、生活に身近な事業（1万円未満四捨五入）
【 】内昨年比

民生費 31億2,514万円【10.2%↓】

- 介護・訓練等給付事業（4億3,938万円）
- 後期高齢者医療市町村負担事業（2億8,504万円）
- 児童手当給付事業（2億7,005万円）
- 保育所運営事業（2億973万円）
- 医療給付事業（1億1,455万円）
- 仮称「飯山市子ども館」整備事業（1億729万円）

土木費 25億3,050万円【8.0%↑】

- 除雪対策費・除雪機械整備（7億3,757万円）
- 駅周辺整備関連事業（2億503万円）
- 移住定住推進事業（1億9,309万円）
- 道路新設・改良・維持事業（1億3,921万円）
- 飯山城址整備事業（1億2,579万円）

総務費 33億8,543万円【11.1%↓】

- ふるさと寄附金推進事業（11億6,353万円）
- 特別養護老人ホーム等建設用地整備事業（1億968万円）
- 公共交通運行事業（8,574万円）
- 区長行政事務委託事業（2,268万円）
- 市長及び市議会議員選挙執行事業（1,654万円）
- 地域おこし協力隊事業（1,246万円）
- コミュニティ助成・地域活動助成事業（950万円）

商工費 9億5,246万円【2.8%↓】

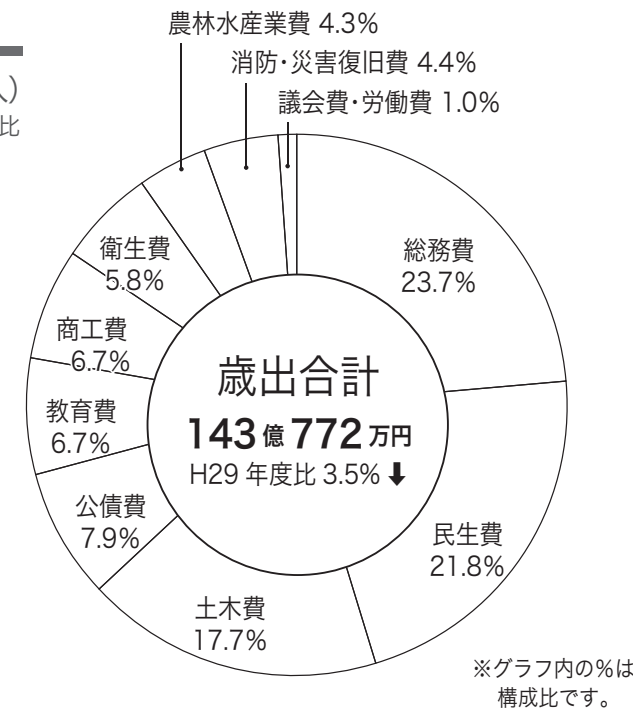
- 観光局運営事業（6,567万円）
- 飯山駅観光案内所利用客等駐車場整備事業（3,875万円）
- 広域観光推進事業（2,748万円）
- 桜広場交流施設拡張整備事業（2,248万円）
- 企業支援ネットワーク推進事業（1,356万円）
- 地域おこし企業人交流事業（561万円）

消防・災害復旧費 6億3,469万円【12.4%↑】

- 非常備消防運営事業（6,612万円）
- 消防防災施設整備事業（1,778万円）
- 新防災行政無線システム整備事業（392万円）
- 過年度災害復旧事業（農業関係）（7,991万円）
- 過年度災害復旧事業（道路関係）（5,275万円）

衛生費 8億2,347万円【3.4%↑】

- 岳北広域分担金（衛生関係）（3億2,981万円）
- 地域中核医療機関支援事業（1億3,822万円）
- 検査・予防接種関係事業（9,844万円）
- リサイクル推進事業（2,446万円）
- 医師招聘推進事業（1,746万円）
- 子どもインフルエンザワクチン予防接種助成・子育て世代包括支援センター事業（464万円）



教育費 9億6,534万円【4.7%↓】

- 小中学校 ICT 教育推進事業（4,059万円）
- 小学校施設リニューアル整備事業（3,459万円）
- 第70回全国高等学校総合スキー体育大会開催補助事業（3,329万円）
- 英語教育推進事業（2,303万円）
- 中学校スクールバス運行事業（1,939万円）
- 小中学校エアコン整備事業（842万円）

農林水産業費 6億2,004万円【0.6%↑】

- 中山間地域等直接支払い事業（8,058万円）
- 農村多面的機能支払交付金事業（7,083万円）
- 菜の花の里づくり事業（921万円）
- 新規就農総合支援事業（915万円）
- 協働のむらづくり事業（570万円）



▲小中学校 ICT 教育推進事業（4,059万円）

健全化判断比率・資金不足比率

30年度の「実質公債費比率 11.7%」「将来負担比率は 19.0%」いずれも国の定める基準を下回っており良好な状態。すべての公営企業会計で資金不足はなく健全な状態。

【健全化判断比率】

実質赤字比率、連結実質赤字比率

実質赤字額がないため（黒字のため）「－」で表示しています。

実質公債費比率、将来負担比率

実質公債費比率については、新幹線飯山駅周辺整備等で借入を行った地方債の元金償還が本格化していることから前年度より 0.5% 上昇しましたが、将来負担比率については、下水道事業の起債償還が進んでいることや基金残高の増加などにより 11.2% 減少しております。今後も行財政改革などに取り組み、健全な財政運営を行ってまいります。

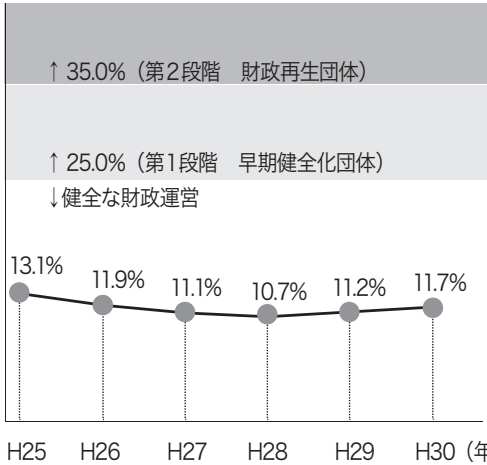
指 標	H 29 年度	H 30 年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	－	13.81%	20.00%
連結実質赤字比率	－	－	18.81%	30.00%
実質公債費比率	11.2%	11.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	30.2%	19.0%	350.0%	

【資金不足比率】

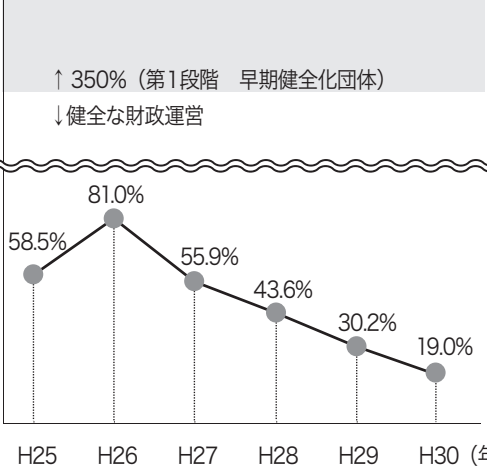
公営企業会計の決算において、資金不足がないため「－」で表示しています。「資金不足比率」は各公営企業の資金不足額が、事業規模に対してどの程度あるかを示す数値で、基準値を超えると「経営健全化計画」を定める必要があります。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
公共下水道事業	－	
特定環境保全公共下水道事業	－	
農業集落排水事業	－	20%
水道事業	－	
簡易水道	－	

▼実質公債費比率の推移



▼将来負担比率の推移



「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、飯山市の健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標の総称）と、公営企業の資金不足比率を公表します。

用語解説

■実質赤字比率
一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模（標準税収入額等に普通交付税等を加算した額）に対する比率です。

■連結実質赤字比率
全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。

■実質公債費比率
地方公共団体の収入に対する借金返済額の比率を示すもので、普通会計の公債費に下水道特別会計や水道事業会計などへの繰出金（公債費相当）と岳北広域等への分担金（公債費相当）を加算し、財政負担の度合いを判断するものです。18%を超えると地方債発行について国や県の許可が必要となります。

■将来負担比率
地方公共団体の一般会計などの借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担などの残高を現時点で指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す比率です。350%を超えると健全化計画を策定し、財政の健全化を図らなければなりません。

過去最高の 2,395 人が出場 第 7 回 北信州ハーフマラソン・ 信越自然郷うまいものを市を開催

信越自然郷第 7 回北信州ハーフマラソンが 9 月 22 日に開催され、ハーフの部、10 キの部、3 キの部合わせて昨年より 63 人多い 2 3 9 5 人のランナーが出場しました。これは過去最高で参加するランナーは年々増加傾向にあります。毎年、参加者からは、北信州のすばらしい景色や、沿道からの温かい声援に好評をいただいています。

埼玉県からハーフの部に参加した渡辺さんは、「北竜湖に行くまでの林道とそこからの下りは景色がよく気持ちよかった。エイドステーションのリングとシャインマスカットがおいしかったです。」とこの大会を満喫している様子でした。

10 キの部に参加したオランダのバス・ピッパさんは、「北竜湖や畑の風景がきれいで、エイドステーションの食べ物もおいしかった。」と好評です。ピッパさんは、飯山に来たのは 3 回目です。昨年来た時にこの大会を知って旅行会社を通じて申し込みましたといいます。

今大会の運営にあたりご協力いただいたボランティアの皆さんをはじめ、沿道で応援していただいた皆さんなど、多くの皆さまのご協力、大変ありがとうございました。



(上) 稲刈り前の田んぼを眺めながら瑞穂地区戸那子付近を駆け抜けるランナー (中) エイドステーション (給水所) でリングをランナーにすすめるボランティアの皆さん (下) ゴール付近にある信越自然郷うまいものを市のにぎわい



(上) 信州大学 YOSAKOI 祭りサークル「和っしょい」の皆さん (下) 園芸教室に参加した女の子と苔玉

10 月 5 日、6 日、愛宕町雁木通りでいいやま花フェスタ「寺町花街道」が開催されました。

2 日とも朝方小雨となりましたが、大勢のお客さまが来場されました。今年で 19 回を数えるこのイベント会場には、市民の皆さんや小・中・高校生が丹精込めて育てた花の寄せ植えやハングング作品などが多く展示され、訪れる皆さんの目を楽しませていました。

会場では、ガーデニングコンテストのほか、恒例となった伝統工芸体験や善光寺大本願雅楽会による雅楽

第 19 回 いいやま花フェスタ「寺町花街道」会場を彩っていただいた皆さんありがとうございました

や若（こけ）玉や寄せ植え講習会などが行われ、参加者でにぎわいました。

中野市から園芸教室の苔玉に参加した小学校 2 年の女の子は、「お花は好き。作るのが楽しかった。」と話してくれました。

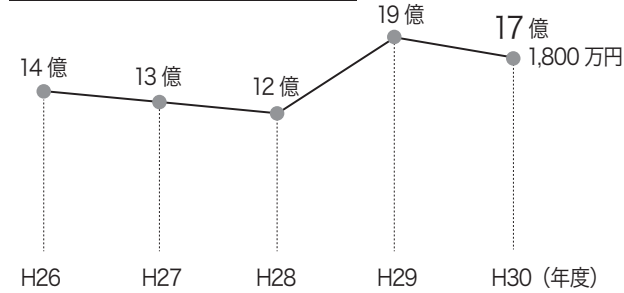
また、いいやま史跡振興連絡協議会が主催する第 28 回寺巡り寺宝展が同時開催され、普段見ることができないお寺にある水墨画、書、如来像などがそれぞれのお寺で公開されました。

— 安心・安全でおいしい水の安定的な供給を —

上水道事業の経営状況（決算）

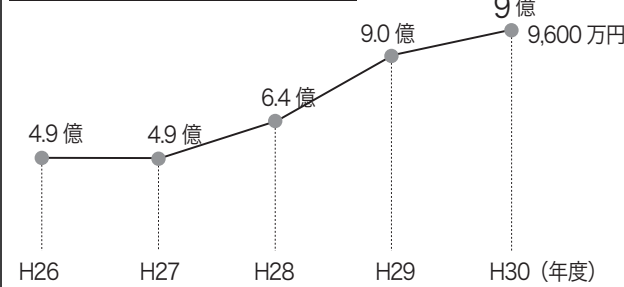
水道事業は、地方公営企業として常に経済性を発揮しながら、平成 30 年度に策定した経営戦略に基づき、計画的に事業を実施しております。引き続き老朽管更新工事や、漏水箇所の特定と修理等を着実に実行有収率の向上を図り、経営の改善に努めます。今後も「安心・安全でおいしい水の安定的な供給」をいたしますので、市営水道へのご理解とご協力をお願いします。（表示金額：税抜）

企業債（借入金）元金残高



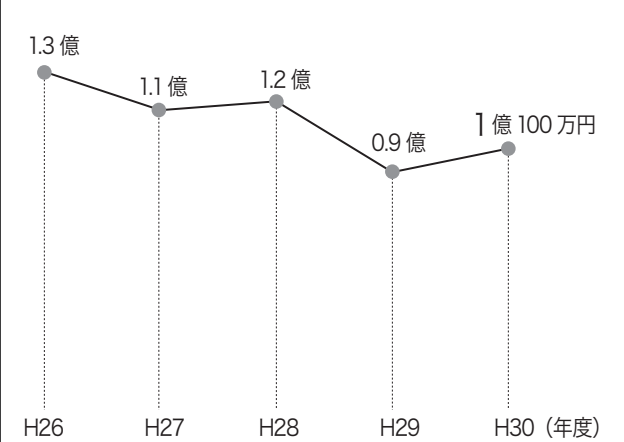
借入金は、水源開発や施設・設備の新設、更新を行うための財源として借入れたお金です。平成 29 年度決算数値の増減が大きいのは、斑尾高原を除く統合簡易水道等事業との経営統合によるものです。

流動資産額（現金預金等）



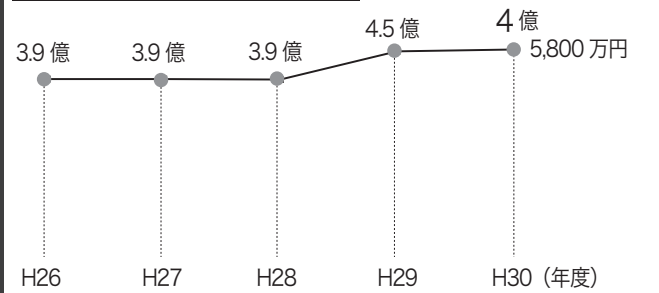
現金預金等は、将来の施設・設備の更新等に使うために蓄えているお金です。

純利益



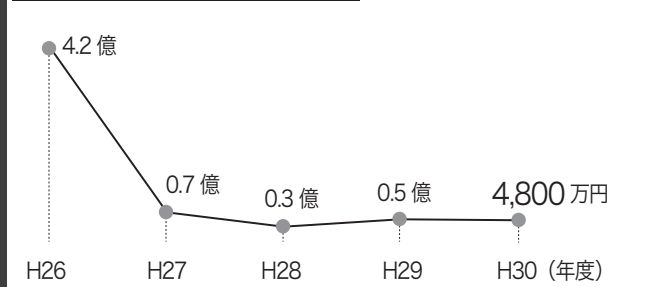
収益の総額から費用の総額を差し引いた当期の利益です。

給水収益（水道料金）



水道料金は、加入されている皆さんにお支払いいただいているお金です。将来的には人口減少等の要因により年々減少するものと思われます。

建設改良費支出額



建設改良費は、施設・設備の新設、更新を行った費用です。老朽化が進んでいる施設等の計画的な更新を行っています。新幹線関連事業の完了により平成 27 年度から減少しています。

平成 30 年度 給水状況

(前 年 比)		
年度末の給水戸数	8,142 戸	8 戸
内 家 庭	事業所・工場	10 戸
	官公署・団体他	△ 2 戸
		0 戸
年度末の給水人口	2 万 2 17 人	△ 404 人
年間の総配水量	270 万 9,072 m ³	△ 4 万 8,267 m ³
1 カ月の平均配水量	22 万 5,756 m ³	△ 3,402 m ³
年間の有収水量	211 万 4,270 m ³	1 万 7,209 m ³
1 カ月の平均有収水量	17 万 6,189 m ³	1,434 m ³
有 収 率	78.0 %	1.7 ポイント

有収水量：水道料金請求の対象となった水量

いいやま駅まつり〜鉄フェスwith信越自然郷〜に6千人の来場者

9月16日に、第2回目となる「いいやま駅まつり」鉄フェスwith信越自然郷」をJR飯山駅と飯山市の共催で開催し、約6千人が会場を訪れ、にぎわいました。

ミニ新幹線やJRではたらく車などが飯山駅を会場に設置されたほか、駅員さんと一緒に飯山駅を探検する飯山駅探検隊などの催しがあり、市内外から多くの方が訪れました。今年も行われたジオラマ&運転体験の鉄道模型には、子どもを中心とした多くの人が集まり、精巧につくられたジオ



(上)「新幹線変形ロボ シンカリオンE7」と写真撮影会があり、多くの親子でにぎわいました(下)彫金体験で伝統工芸に触れている親子

飯山市・長野保健医療大学連携記念講演会を開催



岩谷学長からは、「健康に暮らし続けるためには、歩くことが大切」と説明がありました

学校法人四徳学園長野保健医療大学の岩谷力(いわやつとむ)学長らを講師に迎え、「歩行寿命を延ばそう」と題し、9月26日に講演会が開催されました。

この講演会は、長野保健医療大学との連携に関する協定の締結(昨年7月)を記念して開催されたもので、同大学が進めていた基本チェックリストの分析結果を基に講師からは、「飯山市では75歳から80歳頃に

足腰が弱くなったと感じる方が多いことが判明した。さらに分析を進めるため、基本チェックリスト調査の継続によるデータの蓄積が大切。」と話がありました。会場では講演に加え転倒予防を目的とした体操の実演も行われ、参加者からは「わかりやすかった」「続けることが大切だと感じた」との声が寄せられました。

農福連携事業 フジすまいるファーム飯山木島作業所が竣工

9月20日、就労継続支援A型事業所(株)フジすまいるファーム飯山木島作業所の竣工式が行われました。

就労継続支援A型事業所は、障がい者と雇用契約を結び、原則最低賃金を保証する「雇用型」の事業所です。同事業所は、平成28年9月1日に旧岡山小学校に開所しています。市は、農福連携推進プロジェクトとして地域の協力を得なが

ら誘致を進め、就労継続支援A型事業所として、北信地域で初めて設立されたもので、設立後も農福連携事業として支援してきました。

足立市長は、「長期的な視点で、飯山に思いをもつて事業に取り組んでいたにいていことはうれしい。これからも継続して運営してもらえるのが私の願い。皆さまのご協力をお願いしたい。」とあいさつしました。



木島工業団地にある平屋建ての作業所とパイプハウス。作業所には、トイレ、水場、空調を設備。

岳北地域の高校の将来像を考える地域協議会を開催

9月24日に、岳北地域の高校の将来像を考える地域協議会は、第6回目の会議を市役所で行いました。

これは、長野県教育委員会策定の「高校改革」夢に挑戦する学びの実施方針」を受けて岳北地域の高校(飯山高校・下高井農林高校)の今後のあり方について協議しているもので、委員は、関係する市村の首長、教育長、学校関係者など25名が委嘱されています。

これまで、両校の視察を実施し、協議を重ね、今回の会議では、将来の生徒数のシミュレーションに基づきキャンパスの形態について話し合われたほか、両校に望まれる学びの姿について、各委員から意見が出されました。

今後は、市民の皆さんの意見をお聞きする機会を設けたうえで、協議会の最終的な提言を県教育委員会報告する予定です。



協議会の副会長を務める日臺木島平村長(左)とともに委員の話に耳を傾ける協議会の会長を務める足立市長(右)

長寿をお祝いして 市内高齢者の方を市長が祝賀訪問

9月13日、26日に、今年度100歳になられる方3名のお宅を祝賀訪問しました。この訪問は毎年、敬老の日の記念として行われており、祝状、祝品の贈呈などを行っています。

和服に下駄のスタイルの福寿町の小林みねさんは、「毎日、煮炊きをして食事をし、掃除も毎日している。まだ、介護保険を使っている。趣味はないが、お経を夜と朝あげている。向こうからはお返事はありませんが。」と冗談を交え、あいさつしました。

富倉地区濁池の達家とよ



左から上海組合長、深川さん、足立市長

飯山仏壇事業協同組合が飯山仏壇の産業振興のため、乃木坂46の1期生として活躍した深川麻衣(ふかがわまい)さんを9月25日に飯山仏壇通りアンバサダー(大使)に任命しました。深川麻衣さんは、現在、映画、ドラマなど多くの作品に出演しています。NHKの連続テレビ小説「まんぶく」にも出演しています。認証式で、飯山仏壇事業協同組合の上海一徳組合長は、

「仏壇を心のよりどころとして、亡くなった方と語り合う、数々の思い出に浸る場として、飯山仏壇について理解を深めていただくため、『思いの門』という新しいコンセプトのもと今後情報発信をしたい。」と期待を込めました。



(上) 冗談を交え喜びを語る小林さん
(下) 市長に喜びを伝える達家さん

豚コレラまん延防止対策
への協力をお願いします

● 農林課 農業振興係
☎ 内線 262

長野県内において、野生イノシシの豚コレラウイルス感染が拡大しています。豚コレラウイルスは、イノシシのフンなどに混ざり、土などで運ばれる恐れがあることから、山林に入った後は感染拡大を防ぐため、下山前に靴底や衣類に付着した土をよく落としてください。なお、豚コレラは豚・イノシシの病気であり、人には感染しません。

お気軽にご相談ください
～行政相談について～

● 事業戦略室 秘書係
☎ 内線 337

行政相談とは、総務大臣から委嘱された民間の有識者である行政相談委員が、市民の皆さんから行政サービスに対する苦情や意見、要望などを受け付け、必要な助言や関係行政機関への通知等により解決や実現を目指すとする制度です。

飯山市の相談委員には、堀内清司さん（神明町区）が委嘱されています。

国税に関するご相談は
まず税務署に電話を

● 信濃中野税務署
☎ 0269-222-3151
自動音声案内に従ってお問い合わせください

国税に関するご相談は、まずは税務署に電話にてお問い合わせください。おかけいただいた電話は自動音声でご案内します。相談内容に応じて「①」「②」「③」の番号をお選びください。

① 国税に関する一般的な相談
② 個別相談の予約、税務署からの照会に関するお問い合わせ

③ 消費税の軽減税率に関するご相談

○ 消費税率引き上げに伴う
各種ご相談窓口

10月1日から実施された消費増税および軽減税率制度については、税務署以外にもご相談内容に応じたお問い合わせ窓口が設けられています。ぜひご利用ください。

▼ 軽減税率制度に関する
ご相談

消費税軽減税率電話相談センター ☎ 0120-205-553

▼ レジ補助金に関する
ご相談

軽減税率対策補助金事

相談は、毎月20日（土）（例の場合はその翌平日）午前9時から午後3時に飯山市福祉センターで開催される総合相談のほか、堀内委員さんのご自宅やお電話でも受け付けています。

相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

飯山市福祉センター
☎ 02840

堀内委員さん宅
☎ 023831

U・イターン移住相談会
のお知らせ

● 移住定住推進課 移住定住係
☎ 内線 254・255

移住定住推進課では、飯山市へUターン、イターンを希望されている方を対象に、首都圏で移住相談会を開催しています。事前予約制で1回1時間。各時間1組限定です。個別にご相談いただけます。

首都圏・出張移住相談会
平日仕事帰りも対応可能！

■開催日時

平日の午後2時から午後8時の間、土曜日の午後1時から午後4時の間
（1時間1組限定）

■会場

大宮、池袋、銀座、川崎、横浜エリアの、主要駅近くの会場。希望日時と開催エリア、相談内容をお知らせください（日時等の調整をお願いする場合もございます）。一週間前までのお申込みをお願いします。

東京・銀座 NAGANO

■開催日時

12月7日（土）、令和2年1月11日（土）、2月11日（火）、（祝）、3月14日（土）
午後1時から午後4時まで

■会場

銀座 NAGANO 4階
コワーキングスペース
東京都中央区銀座5丁目6-5 NOCOビル

※飯山市役所でも平日限定で午前10時から午後8時まで移住相談を受け付けています。移住相談会の詳細・お申込みは移住定住推進課までご連絡いただくか、「いいやま住んでみませんか？飯山市ふるさと回帰支援センター」サイトをご覧ください。



QRコードで
ホームページ
をチェック！

資本金の額等が1億円を超える等の大法人の電子申告が義務化されます

● e L T A Xヘルプデスク（受付時間：平日午前9時～午後5時） ☎ 0570-081459

平成30年度税制改正により、令和2年4月1日以後から大法人の法人税の申告は、インターネットを利用して電子的に申告を行うシステム「e L T A X」による提出が義務付けられます。対象となる法人におかれましては、今からご準備いただきますようお願いいたします。

■対象税目
法人県民税、法人市民税、法人事業税

■対象となる法人（内国法人）
▽事業年度開始の時ににおいて資本金の額等が1億円を超える法人
▽相互会社、投資法人、特定目的会社

■適用開始事業年度
令和2年4月1日以後に開始する事業年度分から適用
■対象書類
申告書並びに地方税法及び政省令の規定により申告書に添付すべきものとされている全ての書類。

■その他
対象となる大法人の申告書が書面により提出された場合は、その申告書は無効として取り扱います。ただし、電気通信回線の故障、災害その他の理由によりe L T A Xを使用することが困難であると認められる場合は、国税における措置等を参考に検討します。

e L T A X | 検索

【特定健診未受診の方などへおすすめ】
国民健康保険
人間ドック補助金をご活用ください

● 市民環境課 国保年金係 ☎ 内線 154

飯山市国民健康保険に加入されている方の健康の保持や病気の早期発見のため、人間ドック検査費用の一部を補助しています。ご自身の健康状態を確かめ病気の予防や早期発見、治療にお役立てください。

【対象者】

次の①～⑤全てに該当する方です。
① 受診時に飯山市国民健康保険に加入している方
② 国民健康保険税に滞納がない世帯の方
③ 年齢が35歳以上75歳未満である方
④ 年度内に市が実施する特定健診（集団健診）を受診していない方
⑤ 健診結果を提供していただける方（右記の「助成券利用」の場合、健診結果は医療機関から市へ直接提供されます。）

【補助金額】

日帰りドック 20,000 円
一泊二日ドック 25,000 円
※年度内に35・40・45・50・55・60・65・70歳の誕生日を迎えられる方は30,000円（日帰り、一泊二日）



【申請方法と持ち物】

手順1. 指定医療機関へ人間ドックの予約をする。
※指定医療機関：飯山赤十字病院、みゆき会クリニック、北信総合病院、長野市民病院、新生病院、長野中央病院
手順2. 国保年金係（1階2・3窓口）で「人間ドック受診助成券」の交付申請をする。（持ち物：印鑑、保険証）
手順3. 人間ドック受診日に医療機関へ助成券を提出し受診する。（窓口での支払いは補助金額を引いた差額になります。）

※人間ドック受診後に補助金申請をすることもできます。また指定医療機関以外で人間ドックを受診される場合も受診後に申請してください。領収書、健診結果、印鑑、保険証、振込口座のわかるものをお持ちください。

飯山市心HOT(ほっと) 相談会のお知らせ

保健福祉課 健康増進係
☎ 内線 177

精神保健福祉士による心の健康相談会を開催します。ご本人はもちろん、ご家族、関係者のみの相談も行っていきます。相談は予約制です。事前にご連絡をお願いします。

■日時(場所)

11月20日(水) (市保健センター)、令和2年3月11日(木) (市役所相談室) の午前10時から正午まで

■相談内容

うつ、人間関係(家族、職場)の悩み、ひきこもり、不登校、子どもや思春期の心の悩み、アルコールやギャンブルなどの依存問題、医療機関に行けない、眠れない、死にたい、親しい人を亡くし...など

2020年版県民手帳発売

長野県統計協会
☎ 026・2332・1121

■価格

1冊500円(税込)

■時期

10月中旬(予定)

■販売場所

書店、コンビニエンスストア、ホームセンター等

※市役所では取扱いがありませんのでご注意ください。

フードバンクサービスを始めます

いいやまこども食堂
代表 荻原博彦
☎ 090-1730-7954

10月から飯山市公民館を会場にフードバンクサービスを行います。フードバンクサービスとは、家庭で使用されずに眠っている食品等を受け入れ、必要とされている方につないで、資源を循環させることで支え合いの地域づくりを進めるものです。市民の皆さままで食品等のご提供ができる方は、ぜひご協力をお願いします。なお、当日はこども食堂も開催します。

■日時

毎月第2、第4土曜日

▼提供していただける方

午前10時から午後5時まで
必要とされている方

■対象となるもの

食料品全般および生活用品全般。未開封のものや賞味期限内のもの、お米は精米されているもの。

■申込期限 11月8日(金)

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

長野地方方法務局飯山支局
☎ 026・23302

11月18日(月)から24日(日)は、「全国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。強化週間中は、通常の時間帯を延長して、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど、女性をめぐるさまざまな相談をお受けします。「女性の人権ホットライン専用電話」にご連絡ください。

なお、法務局飯山支局及び飯山人権擁護委員協議会では、面談での相談所(無料)を開設します。秘密は厳守します。予約は不要です。

■ホットライン専用電話

☎ 0570-0700-810【午前8時30分から午後7時まで(土・日曜日は午前10時から午後5時まで)】

■相談所

○日時 11月18日(月)午前9時から正午まで
○場所 長野地方方法務局飯山支局

インフルエンザ予防接種についてお知らせします

保健福祉課 健康増進係 ☎ 内線 181

子どものインフルエンザ予防接種費用を補助

今年度も、子育て世帯の負担軽減と子どもの健康増進のため、子どものインフルエンザ予防接種費用の一部を補助します。

■対象者 飯山市に住所があり、接種日現在で1歳以上中学3年生までの子ども
■実施期間 令和元年10月1日～令和2年3月31日
■補助金額 1人1回につき上限2,000円(接種費用が2,000円に満たない場合はその実費)12歳以下は2回まで、13歳以上は1回まで補助します

■申込方法

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
飯山赤十字病院	62-4195	片塩医院	62-2136
小田切医院	62-2039	いいやま診療所	67-0100
服部医院	62-2816	戸狩診療所	65-3995
清水医院	62-2351	みゆき会クリニック	0120-801-030
畑山医院	67-2888		

※飯山赤十字病院は完全予約制となります。いいやま診療所は1年生以上となります。みゆき会クリニックは、3歳以上となります。接種の際は必ず医療機関へ確認・予約をしてください。接種の時は保護者が同伴し、必ず母子手帳をお持ちください。

■指定医療機関以外で予防接種を受ける方

接種後、市への補助申請の手続きが必要になります。詳しくは保健福祉課健康増進係にお問い合わせください。

高齢者のインフルエンザ予防接種実施

今年度も、インフルエンザの予防接種が始まります。希望される方は各医療機関へお申し込みのうえ接種をお願いします。(これは義務接種ではありません)

■対象者 飯山市に住所がある方で、①または②の方
①接種日現在で65歳以上
②60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器等に重い病気のある方(身体障害者手帳1級程度)
■実施期間 令和元年10月1日～令和2年3月31日(医療機関により異なる場合があります。飯山赤十字病院は10月21日から受付となります)

■接種費用 1,000円(1人1回に限りです)

■申込方法

■接種できる市内医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
飯山赤十字病院	62-4195	片塩医院	62-2136
小田切医院	62-2039	北信州診療所	65-1200
服部医院	62-2816	いいやま診療所	67-0100
清水医院	62-2351	戸狩診療所	65-3995
畑山医院	67-2888	みゆき会クリニック	0120-801-030

■市外・県外で予防接種を希望する方

飯山市に住民登録を有する方が病院や施設等に入院、入所しているため、市外または県外での接種を希望する場合は保健福祉課健康増進係にお問い合わせください。

チャレンジ体力測定 第2回目参加者募集!

保健福祉課 健康増進係
☎ 内線 187

チャレンジ体力測定では、トレーニングマシンなどで下半身の筋力や持久力、柔軟性など13項目を測定します。また、ご自宅での運動の参考として、トレーニングも紹介します。自分の体力を知り、体力アップにチャレンジしてみませんか。なお、2名以上の参加者で開催します(事前申込み必要)

■測定日

11月15日(金)午後1時30分から午後3時30分まで

■定員

12名(定員になり次第締切)

■場所

飯山市保健センター

■対象者

18歳以上の市民(心臓疾患で現在治療中・過去に治療された方は参加できません。その他の疾患で治療中の方は、主治医にご相談ください。)

■測定項目

身長、体重、体脂肪率、腹囲、血圧、握力、持久力、内転筋力、外転筋力、大腿四頭筋力、柔軟性、動的バランス、俊敏性

■参加費 無料

「男性のための料理教室」の参加者を募集します

保健福祉課 健康増進係
☎ 内線 187

飯山市食生活改善推進協議会による「男性のための料理教室」を開催します。ぜひお気軽にご参加ください。

■日時

11月15日(金)午前10時から午後1時ごろまで

■場所

飯山市保健センター調理室

■対象

市内在住の成人男性 先着16名

■参加費

500円(食材およびテキスト代)

■申込期限

11月7日(木)
*定員になり次第、締め切らせていただきます。



飯山市食生活改善推進協議会の皆さん

陸上自衛隊高等工科学 校採用試験のご案内

自衛隊長野地方協力本部
長野地域事務所
☎ 026・2335・6026

将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信をもって対応できる自衛官となる者を養成するために、中学校卒業予定者等を対象に採用するものです。

■募集種目

陸上自衛隊 高等工科学 生徒

■資格

中学校卒業(見込含む) 17歳未満の男子

■受付

11月1日から29日まで

▼推薦

11月1日から令和2年1月6日まで

▼試験日

令和2年1月5日から6日まで(うち1日)

▼推薦

一次 令和2年1月18日
二次 令和2年1月31日
から2月3日(うち1日)

新サービス「からだステーション」 (活動量計)
『カラダに身に付けて運動するだけ!』
KARADA station
カロリー 体組成
歩数 身に付けてラクラク健康管理!
血圧
＜成人＞ ネットかお電話で体験をご予約下さい。かんたんな運動からはじめましょう!!

フィットネスクラブエフバイエー中野 ↑体験はこちら!
〒383-0021 中野市西1-1-7 プール・お風呂もあります。
月～木/10:00～22:00 土/10:00～21:00 日・祝/10:30～18:00 休館日/毎週金曜日 ☎ 0269-26-0490

無料体験受付中!!
大人気! 楽しい人気ランニング 上位のスイミングで健康なカラダを!!
入学する前に泳げるようになったよ!
赤ちゃんからOK

ながでんスイミングスクール中野 ↑体験はこちら!
〒383-0021 中野市西1-1-7 水が怖く、慣れないお子様大歓迎!!
月～木/10:00～22:00 金/14:30～19:30 土/10:00～21:00 日/休館日 ☎ 0269-26-0480